

交換留学(派遣)近況報告書

留学先での生活はいかがですか。本報告書は以下の目的のために使用されます。

- ① 皆さんの近況等を把握するための資料です。何か困ったこと等があれば、本報告書に限らず速やかに教務係までご連絡ください。
② 留学を考えている後輩達のための有益な資料となります。留学経験を共有するために、ぜひご協力ください。

本報告書は交換留学開始後、2～3ヶ月以内に写真データと共に提出してください。(経営提出締切日12/6)



あなたの情報(本報告書を閲覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません)	
氏名:	
学籍番号	
メールアドレス:	
留学先大学:	Vienna University of Economics and Business
留学先での所属学部・研究科:	
留学先での在籍身分:	Exchange student
留学期間:	2019/09/13 - 2020/06/28
神戸大学での所属学部/研究科:	経営学部
学年(出発時):	3年
本報告書記入日:	2019/12/3

1. 出発前について		
1-1	交換留学以前に海外留学の経験はありますか。 「はい」の場合、留学先及び留学期間を記入ください。	いいえ
1-2	この留学プログラムを最初にどのように知りましたか。 その他を選択した場合、記入してください。	所属部局の教員
1-3	このプログラムに参加した動機を教えてください。	最もよく当てはまるものから順に1~4まで順位をつけてください。(1:最も強い動機)
	学術的な目的(研究を深めるなど)	
	語学力の向上	2
	プログラムの時期がちょうど良い	
	プログラムの長さがちょうど良い	
	かかる費用がちょうど良い	
	地理的な条件が良い	
1-4	将来のキャリアのため(就職に役立つなど)	3
	家族のバックグラウンドと関係がある	
	異文化を体験したい	4
	その他(具体的に記入)	Interactiveな授業を通して経営学を習得するのみならず、ソフトスキルを身に着ける
1-4	出発前にどのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば記入してください。	実際に留学されていた先輩に話を聞くのが一番いいと思います。あとネットでブログなどを探しました。
1-5	VISAについて	
	VISAの種類:	在留資格
	申請先:	MA35(ウィーンにある機関)
	必要日数:	日本でも現地でもそれぞれ書類を揃えなければならないので時間は結構かかります。申請してから受け取れるまでの期間は2週間ほど。
	VISA取得にかかった費用:	申請時195ユーロ+書類を揃えるときにかかったお金(翻訳認証の料金5000円など)
	VISA申請のために求められた書類:	大使館のページを確認してください。たくさんあるので計画的に。
1-5	その他、VISA申請の際のトラブルや、注意すべき点があれば記入してください。	・出国の際ビザ無の長期渡航となるためかチェックインで引っかかってかなり待たされました。空港には早めに到着するように。 ・日本から申請用紙をプリントアウトして持ってきたけれど、International Office に持って行ったら刷ってくれる上に、他の申請書類のコピーも用意してくれます。さらに大使館のページに載っていない書類を2つほどくれます。(International Office が私たち学生のバックに付いていることを証明してくれている紙らしいです。)一度申請前に行くした後々助かるかもしれません。同じような人がたくさんいてオフィスは混んでいると思うので並びたくなければ朝突撃しましょう。
1-6	出発前に必要とされた予防接種の種類・回数・費用	なし
1-7	どのような種類の保険に加入したかを教えてください。また、現地で加入した保険があれば記入ください。	・大学で入られる海上の保険(8万円くらい、間違えて3日くらい長く申請していたら料金が5000円くらい変わってきたので注意) ・現地ではwgkk(毎月80ユーロくらい、加入の際にはWUのキャンパスで学生証を使って発行できる在籍証明書みたいな書類などが必要となるので忘れずに)
1-8	その他に必要な手続き、方法、料金等	順番に、 住民登録(到着後2日以内) 学生定期購入(€78) 銀行口座開設

2. 留学先到着後の手続きについて		
2-1	到着時について	
	利用旅行会社(航空券の手配をした会社):	ANA
	到着空港名:	ウィーン国際空港(VIE)
	空港到着時間:	6:50
2-1	到着地からの移動手段:	知人の出迎え
	移動の所要時間・料金:	空港から1~1.5h。渋滞してるかしてないかで結構変わります。車で迎えに来てもらったのでお金はかかりませんでした。
2-2	到着地からの移動で注意する点があれば記入してください。	荷物が多いかつ慣れない場所での移動になるので、バディに車で迎えに来てもらうのが理想。一方で、お金を払わなければならないけれども大学の手配する空港から住民登録の場所、寮までそのまま連れていってもらえるリムジンバスに乗ることもできます。Gassgasseは住民登録できる場所が徒歩5分ほどのところにあるので、私は自分で行きました。
	住居について	
	住居のタイプ:	大学寮
	その他を選択した場合、記入してください。	
	住居(寮、アパート)の名前:	Gassgasse
	部屋の種類:	一人部屋
	その他を選択した場合、記入してください。	4人のシェアフラット(キッチン、洗濯機のみシェア)
	ルームメイト:	留学生
	その他を選択した場合、記入してください。	
	住居の探し方:	その他
その他を選択した場合、記入してください。	OeADという機関による斡旋	
2-2	大学までの通学時間・手段:	電車20分 + 徒歩5分(乗り換えが1回あるけれど、日本での乗り換えみたいにかくさん歩くことはない)
	住居の周りの環境はどうか。	非常に住みやすい環境。駅徒歩2分。すぐ近くに大きなショッピングモール、ショッピングストリートがあるので何でもそろいます。2021年にIKEAが完成したら本当に最強だと思います。治安に関して、Westbahnhofはウィーンの中ではどちらかといえば悪いほうだと言われているらしいですが、夜に問題なく出歩けるくらい良いと体感では思っています。ウィーン自体の治安は非常に良いです。
	毎日の食事はどうしていますか。	基本自炊+たまに外食。授業がある日のランチはお弁当か、キャンパス内のスーパーで買っています。なんだかんだで食費は月に200ユーロ前後で抑えられています。
	住居は渡航前に、または渡航後すぐに見つかりましたか。トラブルはありませんでしたか。	住んでから特に大きなトラブルはありませんが、階やルームメイトによってはパーティーをしている住民がうるさくて眠れないこともあるらしいです。寮には近所からのクレームがたびたび来ていると耳にしました。
2-3	留学生向けオリエンテーションについて	
	留学生向けオリエンテーションの有無について:	有り
	参加義務について	必須
	参加費用:	無料
2-3	有料の場合、金額:	オリエンテーションは無料かつ参加必須ですが、そのあとのプログラムに参加するには300ユーロほどかかります(任意参加)。しかし、オーストリアの文化を体験し友達も作れるいい機会なので参加して損はないと思います。
	オリエンテーションの内容を記入してください。	オリエンテーション自体は数時間。図書館の使用法の説明を受け、International Officeの方々を紹介された後にクイズに参加。質問の回答ごとにグループに分けて他の留学生と話す時間もありました。カルチャープログラムに関しては、30人ほどのグループに留学生を国籍別にバランスよく分け、ウィーン市内を回ったり、他の都市に小旅行したり。ビール工場の見学(ビール飲み放題)やチョコレート工場の見学(チョコ食べ放題)、シェーンブルン宮殿の見学、ワルツのレッスンなどがあります。
2-4	その他、渡航してから必要な手続きについて	1-8で記載済み
	現地で滞在許可申請は必要ですか。必要な場合、申請方法、料金、取得に係る日数等を記入してください。	1-5で記載済み
	その他、現地到着後にした手続き(健康診断、予防接種等)があれば、方法、料金等を記入してください。	予防接種 ダニ脳炎のワクチン。一回€18×3回だが、ダウンタイムの関係であまり遅くに1回目を受けると3回目まで受けられないので10月中に1度目を受けたいと思います。日本でも受けられますが、かなり高額です。
3. 語学力向上のためのコースについて		
3-1	語学力向上のために、大学等のコースに参加しましたか。参加した場合、大学(語学学校)名、コース名、料金、期間等を記入してください。	ドイツ語 - Pre German Course A1.1@WU(約50ユーロ、Fall Semesterが始まる前9月末の二週間計24h) - German Course A1.1+ @WU(約180ユーロ、10・11月にかけて週2回) ※値段は毎年大きく変わる模様。無料だった年もあったとか。 また日本にいたころは、ハワイの再生可能エネルギー研修やNTUとの台湾英語研修など、英語を使うプログラムに積極的に参加するようにしていました。

4. 大学の授業について		
4-1	履修登録について	
	履修登録の時期:	出発前
	履修登録の方法:	オンライン
	その他を選択した場合、記入してください。	
	登録時に留学生として優先・配慮はありましたか。	有り
	優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。	優先というわけではありませんが、現地学生と留学生では履修登録の時期が異なるようです。現地学生のほうが早いと聞きました。
希望通りの授業が履修できましたか。	はい	
希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。	早いもの順なので、履修登録前に履修上限人数を確認してどの順番に登録していくか戦略を練るべし。	
4-2	現在までに履修している授業について記入してください。	クリックで別シートへ
4-3	一週間のスケジュール(授業時間、課外活動等、毎日の生活)を記入してください。	クリックで別シートへ

5. 現在までの感想を自由に記入してください。(800字～)		
<p>留学して丁度3カ月、毎日充実した楽しい日々を過ごしております。しかし、華やかな留学生活の裏で、授業では何度も自分の至らなさを思い知り悔しい思いもしてきました。そこでこの近況報告書では、来年以降留学する後輩に向けて、留学先でいいスタートをきれるように今からしておいてほしいことを二つ記載しました。</p>		
<p>1. 英語 先生に再三言われていて言わずもがな、という感じですが英語のスキルは磨いていかなければなりません。周りの留学生はほぼみんなネイティブスピーカーと見紛うほど流暢に英語を話します。授業内のディスカッションはどの授業でも基本的にあるので、スピーキングは特に力を入れるべきです。またライティングに関して、自分がそこまで下手という風には感じたことはなかったのに、以前グループレポートでネイティブの子に添削してもらったときには内容はそのままでも文の構成がほぼ全部変更されていて少々衝撃を受けました。今の時期から、ネットで英語で書かれたレポートやエッセイの例文を調べてacademicなレポートならではの文の構成や表現の仕方を体に取り込むなどして対策するよといと思います。</p>		
<p>2. 自分の専門性を磨くこと 個人的に英語より力を入れるべきところだと感じています。初対面で挨拶するとき、毎回と言っていいほど“What is your major?”と聞かれます。その質問に対し、留学生のほとんどが経営学とは答えずに会計やマーケティングなど具体的な分野で答えます。一方で私は4月から夏までしかゼミに参加できていない上に専門だと答えられるほどの分野も深く学んでこなかったので、毎度答えに窮してしまっています。留学前に自分の専門をしっかりとして定めたうえで、理解を深め、授業内のグループワークに貢献できるようにしておくべきです。</p>		
<p>WUはココにもタテにも自分の知識を磨くことが可能な大学です。一つの分野に対し多くの授業が開講されており、マーケティングを例に挙げるならば34個の授業があります。さらに、会計・ファイナンス、マーケティングに加えサプライチェーンや経営戦略、corporate ITなど様々な分野の授業が開講されており、授業の合計数は400を超えています。多岐にわたる分野の授業をとって自分の知識を横に広げていくのか、それとも自分の専門を決めたうえでそれを掘り下げていくのか。自らに与えられた機会を最大限に生かせるような選択をしてみたいと思います。</p>		

6. 留学経験の共有について		
あなた自身の写真や大学キャンパス等の写真があれば、ぜひ報告書と共にGEMsにアップロードしてください！		
6-1	神戸大学では所属学部・研究科教務係及び国際交流課にて、留学を考えている学生等のために報告書を閲覧できるように保管します。あなたは、本報告書を閲覧資料とすることに同意しますか？(あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません。) ※閲覧資料とすることに同意しない場合でも、あなたの近況等を把握するため及び本プログラムの改善のために学内関係部署に転送することがあります。	はい
6-2	あなたの報告書の一部を引用して、本学の印刷物やウェブサイトに掲載することに同意しますか？	はい
6-3	もし写真を提出する場合、あなたの写真を報告書とともに閲覧資料とすることに同意しますか？	はい
6-4	もし写真を提出する場合、あなたの写真を本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか？	はい
6-5	もしあなたと同じ大学(国)に留学する神戸大学の学生があなたと連絡を取りたい場合、あなたのメールアドレスを学生に伝えることに同意しますか？	はい
同意する場合、連絡可能なメールアドレス:		3sakana@gmail.com

ご協力ありがとうございました。本報告書は大変有益な資料になります。
残りの留学生活が楽しく爽やかなものであることを神戸大学教職員一同、祈念しています。

4-2 現在までに履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 / 週	留学先での単位数	授業での使用言語	履修している学生数	予習、復習、テスト等の成績評価についてアドバイスも含めて教えてください
1	0384 Global Consumer Behavior	Brigitte Bojkowsky	4h×週1回 6週間+テスト	6ECT	英語	21	テスト50%。6回の講義で3回プレゼン(記事の要約、海外進出に成功、失敗した企業の分析)があったのでグループワークに割く時間は多かったが、レクチャーは先生の経験ベースで文化の違いについて語りあうも、あまり真新しいことはなかった。
2	0837 International Strategic Management I	Tobias Knoll	5h×週1回 4週間+テスト	6	英語	23	テスト50%。教科書に沿って、戦略をたてるベースとなる内部環境分析と外部環境分析のやり方を学ぶ。フレームワークは今までの神大の講義でも学んできたが、この講義でどんな時にどのフレームワークを使うのが有効かを整理できた。グループレポートとグループプレゼンが一回ずつ。グループ別に自動車、菓の小売、healthcare業界の分析を行った。受けた授業の中では一番準備に時間がかかったがやりがいのある授業だった。
3	1039 Planning and Designing New Touristic Services	Christian Buchta	4h×週1回 7週間	6	英語	25	現地の生徒の間で取らない方がいいとまことしやかに噂されている授業。シラバスでは統計のことに触れていない上に、No prior knowledge neededと書いてあるのに、全部の講義を通してバリバリSPSSという統計ソフトを使って作業をする。先生の説明もあまり丁寧ではなく、グループのメンバー皆何をすればよいか分からずに頭を抱えながら2回のプレゼンに取り組んだ。ただ、出席だけしていればほぼ100%単位はとれる。
4	1236 Global Marketing Communications	Riina Koris	5h × 5 日間の集中講義	6	英語	28	顧客との関係を築き維持するための Advertising effectivenessにフォーカスを当てた授業。毎回ケーススタディのレポートを書いてきて、それをベースに授業の講義&ディスカッションを行う。普段何気なく見ている広告や企業のロゴの裏に隠れているセオリーをすべて面白い。ただ、予習しないとディスカッションについていけない。Active class participation が成績評価の40%を占める非常にInteractiveなクラス。
5	0726 Marketing in Emerging Markets	Sandra Awanis	4h 週三回 ×2週間	6	英語	16	個人レポート50%。Emerging marketsに進出する際のマーケティングストラテジーを学ぶ。4時間の授業が6日間あるのだが、30分だけ先生が講義をして残りの時間グループでディスカッションということがざらにあるので、事前知識がないとあまり授業に貢献できない。マーケティング専攻の英語ネイティブ二人とWUの院生一人とのグループワークでは自分の存在価値をなかなか示せなくて歯がゆい思いをした。
6	0425 International Strategic Management II	Andreas Feichter	5h × 週1回 4週間+テスト	6	英語	30	テスト50%。個人的にはIの時の先生の方が説明が分かりやすかった。Iの続きを教科書に沿って学ぶ授業。現在受講中なので確かなことは言えないが、戦略をたてる前の環境分析に重きを置いていたIと異なり、IIではそれをベースとした戦略の立て方を学ぶ。Iと同じでグループレポート、グループプレゼンが一回ずつある。
7	20309 Deutsch A1.1+	Gabriele Thomson-Wohlgemuth	2h × 週二回 (10月、11月)	3	英語、ドイツ語	19	Pre German Course A1.1の続き。新しい文法や構文を学んでその場で隣の子と会話演習。先生はとても優しく終始まったりとした雰囲気が進み楽しい授業だが、テストのリスニングは鬼だった。同じA1.1+の授業はもう一クラスあったが、先生ごとにテスト問題は異なり、難易度も異なった模様。

・授業(カリキュラム等)について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

授業は毎週あるものもあれば、月に3回×2カ月、5時間×五日間連続など、時間割はバラバラで一限二限という風には分かれていません。というのも、先生に実務家の方が多く、先生方の都合に合わせて授業を開講しているからです。

どの授業にも共通して言うことは、15-30人の少人数クラスで議論がとても活発だということです。受講生の構成は、留学生しかいない講義、WU正規生が大半を占める講義、お互い半分ずつくらいの講義など様々あります。

世界各国から集まってくるレベルの高い学生とともにInteractiveなクラス授業を受けていると常に脳をフル回転させていないと授業についていけません。予習・復習もするので日本にいた頃よりも格段に勉強量が上がりました。(ただ、予習復習を必要としないような簡単な授業もいくつかあります。)

4-3 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
8:00	例) 11/18-24 の一週間	プレゼン準備	テスト		登校		ランニング、 読書、TV、 予習復習 etc
9:00	登校	授業4h (Final Presentaion)	登校	ワクチン	マーケ 実験		
10:00	mtg		Test(70 min)	授業 2h	復習	街めぐり	
11:00	昼食		授業 2h				
12:00		cafe	昼食&勉強	昼食	授業 2h		
13:00	テスト勉強		授業 2h	授業 2h	昼食	昼食&TV	
14:00		shopping			授業 2h		
15:00			テスト 勉強			shopping with my friend	
16:00		Hanging out with a friend					
17:00			Test		Tande m	Hanging out with friends	
18:00	Test(10 0min)		図書館	友達とク リスマス マーケット	友達とク リスマ スマ マー ケット &cafe		
19:00		テスト勉 強					
20:00							
21:00							
22:00	プレゼン準備						
23:00							